

ジョリパット不燃
JQ-200シリーズ
割肌仕上げ
施工の手引き

平成19年5月25日【初版】

アイカ工業株式会社
第二R&Dセンター
建設樹脂開発グループ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー	ジヨリハットシーラー JS-500	水性タイプアクリル系 1液型透明シーラー	18kg石油缶	約51.4㎡/缶
主 材	ジヨリハット不燃 JQ-200シリーズ 標準色 JQ-200、JQ-□□□□ (□…数字) 特注色 JQ-200△○○○ (△…英字、○…数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg缶	約11㎡/缶
骨 材	JF-5 JF-1	寒水石5厘 寒水石1厘	20kg袋 20kg袋	約40㎡/袋 約20㎡/袋

<主な施工道具>

- ・ ステンレスゴテ
- ・ 仕上げゴテ (ステンレス製の腰の柔らかい波消しゴテ)

<下地調整>

標準下地は、石膏ボード (プラスターボード) 又はモルタルとする。

<割肌仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	JS-500	18kg
	清 水	18ℓ
塗 布 量	0.07kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

3時間以上48時間以内

2. 主材 下塗り

・ ジョリパット不燃を無希釈で0.9kg/m ² となるようステンレスゴテで平滑に塗布する。		
---	--	--

夏期 4時間以上

冬期 12時間以上

◎乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 配り塗り

配 合	JQ-200シーラ [※]	20kg
	寒水石 5厘	10kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	2.5ℓ
塗 布 量	約2.5kg/m ²	
施工道具	ステンレスゴテ ステンレスゴテで材料を配る。	

追かけ塗り (5分以内)

4. 押さえ (仕上げ)

・ 仕上げゴテで表面が平滑になるように押さえる。 (図-1)		
-----------------------------------	--	--

24時間以上放置して乾燥させる。

<施工のポイント>

- ・ 仕上げゴテを円状に動かし、平滑に押さえる。
- ・ 塗布量が多い場合はコテ波が出やすい。
- ・ 塗布量が少ない場合は寒水石が転がった跡が多くなる。

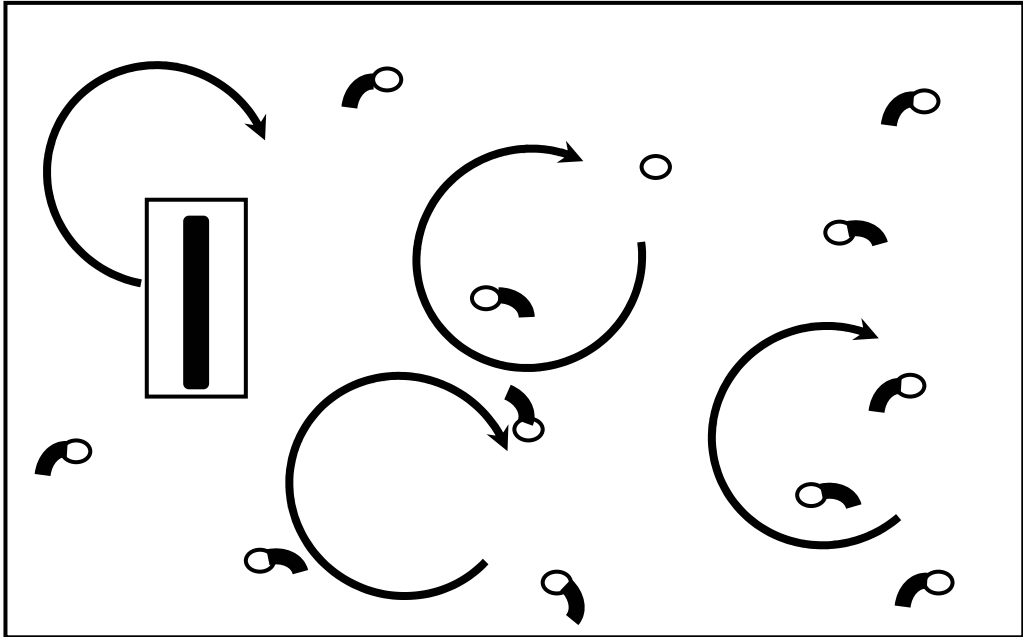


図 - 1

<施工の注意事項>

- ・ 施工場所の気温が5℃以下、湿度85%以上の場合、原則として施工を行わないで下さい。やむを得ず施工する場合は、採暖などの養生を行って下さい。
- ・ 材料の練混ぜはハンドミキサーなど機械練りとし、均一になるまで十分に練り合わせて下さい。
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。(特に大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。

以 上